


令和2年度 第1回富里市図書館協議会 会議録

富里市立図書館

- 1 期 日 令和2年7月29日(水)
開会 午後3時00分
閉会 午後4時50分
- 2 場 所 富里市立図書館研修会議室3
- 3 出席委員 会 長 高 安 輝 司
副 会 長 高 橋 正 名
委 員 秋 葉 利 恵
委 員 永 井 茜
委 員 阿 部 伸 子
委 員 澤 木 勇 一
委 員 中 澤 厚 子
委 員 渡 邊 義 幸
委 員 長 谷 円
- 4 出席職員 教 育 長 吉 野 光 好
図 書 館 長 林 田 利 之
図 書 館 岩 館 宗 栄
図 書 館 武 藤 弘 之

令和2年 9 月 8 日

署名人 阿部 伸子 

署名人 澤木 勇一 

1 開会

【事務局】令和2年度第1回富里市図書館協議会を開会する。

2 あいさつ

【会長】あいさつ

【教育長】あいさつ

3 辞令交付

教育長から委員1名に辞令が交付された。

4 議事録署名人の指名

阿部伸子委員と澤木勇一委員が指名された。

5 協議事項

【会長】(1)の令和元年度図書館事業報告について説明を願う。

【事務局】配布資料に基づき説明する。

【会長】質問や意見があればお願いします。

【委員】2ページ「ブックトリップ～本の旅～」は、子どもの数が減っている中で、達成者数が増えていることは、図書館及び学校の先生方により、子どもの意欲が高まっていることであり、非常に素晴らしいことである。

富里中学校では、9年連続でブックトリップを達成した生徒を大きく張り出していた。このことで生徒の意欲も向上する。

図書館や教育委員会でも表彰やホームページへの掲載があれば、より子どもたちの意欲も高まると思う。

【事務局】ブックトリップは、図書館主催事業の中でも大変に人気がある事業である。また、学校と連携して行う事業であることから他の図書館で行っている事業に比べても大変優れた事業である。

図書館長賞の授与やホームページへの掲載について取り組みたい。

【委員】今年度のブックトリップは、コロナウイルスの関係で図書館では質問を受けずに学校を中心に行うこととなった。コロナウイルスが落ち着いたら元のように図書館で質問を受けるようにすべきである。

子どもたちにはなるべく図書館を訪問し雰囲気を感じてほしい。

【会長】子どもたちの意欲を高めるためにブックトリップは大変有効であることは皆さんが思っている。ただし、どうしても密になりやすいことから

消毒や換気に努めながら行っているのが現状である。

【委員】 中学校でもブックトリップに取り組んでいる生徒はいるが、小学校と比べると減ってしまう。生徒にPRをして継続して取り組めるようにしたい事業である。また、9年連続達成は、素晴らしいことであり生徒たちにも周知したい。

学校の図書室にも来てほしいが、ぜひ、図書館にも行って一生涯の付き合いができる関係を築いてほしい。

【委員】 富里歴史講座は、必ず事前に保育ボランティアの依頼があるが、実績はゼロであることから参加者は男性で高齢の方が多いと思う。

依頼があると日曜日で協力していただける方が少ない中、ボランティアを確保しているので、ぜひ、若い方が参加できるような工夫があるとよい。

【事務局】 歴史講座ということから若い人へのアプローチは難しいが、今回は写真を主にし、若い方が見ても分かりやすい内容となっている。

中学生や高校生が学校で習うようなことを取り入れ、子どもたちにも来ていただけるような歴史講座も検討したい。

【委員】 図書館は、開館当初から土器の展示等を行い、郷土資料館的な要素も含まれていた。

歴史講座は、以前から人気があってよい講座あり、若い人への対応も加わるとさらに良くなり期待する。

市内保健師等がユーチューブ等で発信しているのも見られるので、外部への情報発信も考えてほしい。

【委員】 6ページ、浩養小学校市民図書室利用状況の表と下のグラフがずれている。

【事務局】 グラフは合っているが、グラフの横軸表記の関係でずれているように見えるので、今回は気を付けたい。

【委員】 市民図書室と北部コミュニティーセンターの蔵書数はいくつか。

【事務局】 市民図書室は1,000冊、北部コミュニティーセンターは0冊である。

北部コミュニティーセンターは、予約本を受け取るシステムとしており、市民図書室は1,000冊と合わせ予約本の受け取りができる。

【会長】 ⑵の令和2年度図書館事業について説明を願う。

【事務局】 配布資料に基づき説明する。

【会長】 質問や意見があればお願いします。

【委員】 8 ページ、新型コロナウイルス感染症に関する取り組みについては、図書消毒機を見える位置に設置したのは、利用者も安心できて良いと思う。

図書等を借りる人は、図書館カードから個人を特定することができると思うが、雑誌や新聞等を読んでいる人は、特定できないことが少し不安に思う。入館者にカード等を記入してもらう方法もあるが、利用者にとっては少し面倒であり、良いアイデアはないものか。

雑誌スポンサーに関する収入は、市全体の収入になるのか。図書館が使えるのか。

【事務局】 入口に名簿等を置いて記入する方法は、ガイドラインに示されている方法であるが、個人情報収集に当たることから現在は実施していない。良い方法を模索している。

【委員】 全国で感染状況も全然違うことから、それぞれがリスクを評価し、対策するのがガイドラインの趣旨である。富里市は、それほど感染者が多くないことからの判断だと思う。

【事務局】 非接触型の体温計も用意しているので、感染の状況を見ながら対応を協議したい。

雑誌スポンサーに関する収入は、資料整備事業に充当されるが、その分の予算が増額になるわけではない。

【委員】 11 ページ、富里市の図書費が520万5千円であり、千葉県内の類似団体の中で最も低い。また、一館当たりの全国平均849万円にも及ばない。

図書の魅力がないと図書館自体の利用も進まない。厳しい財政状況とは思いますが図書費を多く確保してほしい。

13 ページ、少子高齢化等により図書館の利用も減少になると推測されている中、20代後半からの利用者が増加していることは、子どもたちの読書の推進を17年間取り組んできた成果が少しずつ出てきたと思われる。20代から利用者が増加することはあまり考えられないことから、引き続き子どもたちの読書の推進に取り組んでほしい。

高齢者は、散歩でもなく、食事でもなく読書を趣味としている方が健康であるとのデータもある。これからは、高齢者の読書の推進をお願いしたい。高齢者の読書は、ボケ防止や医療費の削減にも繋がる。

読書バリアフリー法が施行され、地方公共団体にも計画策定の努力が課された。富里図書館は、施設的には障害者対応もあるが、サービスの面には取り組みが少ないので取り組むべきである。

【会長】 予算確保、子ども読書の推進、高齢者読書の推進、障害者サービスの提供等の意見が委員からありましたので、図書館協議会総意の意見としてよいか。

【委員】 全員賛成

【会長】 ③の浩養小学校市民図書室について説明を願う。

【事務局】 配布資料に基づき説明する。

【会長】 質問や意見があればお願いします。

【委員】 17ページ、変更内容（案）は、火曜日と木曜日になっているが、学校図書館司書が配置される水曜日と金曜日が望ましいため変更することは可能か。

【事務局】 変更は可能なので、浩養小学校と協議し柔軟に対応したい。

【委員】 変更内容（案）は区長等と協議したのか。

【事務局】 区長等と協議していない。

利用者が児童、園児、その保護者がほとんどであり、アンケート等を参考に検討したものである。住民のほとんどが自動車を持っており、乗ってしまえば図書館に行った方が良いとの意見もあった。

【委員】 せつかくあるので廃止せずに継続してほしい。

市民図書室が地区住民にほとんど認知されていないと思うので、学区内9地区と二区、三区に回覧で周知して欲しい。市民図書室の看板があるがほとんど気が付かない。また、掲示板が古いので新しくすべきである。

回覧にはアンケートを付けて「どんな本を希望するか」、「どんな開室時間帯を希望するか」等を聞けば意見を吸い上げることができる。

小学校は、防犯上入りにくいので使わなくなったプールを解体撤去し、市民図書室利用者の駐車場とすべきである。

図書館ホームページで市民図書室が見つからなかった。検索すると見つかったが分かりやすくすべきである。

【事務局】 ホームページは、制約があるがなるべく分かりやすくしたい。

回覧に関しては、区長回覧があるので特に問題なくできると思う。

看板については、学校との協議になると思うがなるべく分かりやすいようになればいいと思う。

市民図書室の成り立ちは、学校開放型とされており、図書館のサービスポイントの位置づけであり、分館の位置づけではない。最終的には地域に渡し図書館が後方支援する形でスタートしている。

今回は、開室日数を変更する案であるが、段階的に地元へ渡すことも後々は考えていくことになると思っている。

北部コミュニティーセンターには元々図書室があった。図書館が出来たことにより図書室は閉室し、代わりに予約本の受け渡しや返却ができるようになったことから、市民図書室とは成り立ちが違う。

今回は、開室日数の変更であり、試験的に運用し段階的にステップを踏んで進めることを理解いただきたい。

【委員】開室日を削減することでどの程度の経費が削減されるのか。

【事務局】正職員が週に4日間対応しているので、その職員が本館で2日間業務に当たれるようになることから実質的な人件費の削減額は示せない。パソコンは撤収し、スタンバイ用のPCとなる。

【委員】浩養小学校内に市民図書館があることを定期的に知らせることで北部コミュニティーセンターの様に利用が増える可能性がある。

【会長】(4)のその他はあるか。

【教育長】図書館の命は、資料であることから増額要望したい。

ただし、来年度はコロナの影響で税収が下がることが明らかであるが現予算は死守したい。

7 閉会

【事務局】令和2年度第1回富里市図書館協議会を閉会する。